

令和6年度 学校経営方針【通信制の課程】

スクール・ミッション

家庭や地域と連携し、多様な学びや個に応じたきめ細やかな教育活動を通して、生徒一人一人の個性を伸長するとともに、自己の在り方・生き方を考察させるキャリア教育により、自己肯定感と自己有用感を高め、互いに尊重し合う心を持った、社会的・職業的に自立した人材を育成します。

1 校訓

「自主 協和 創造」

2 教育目標

生徒一人一人の夢や志の実現に向け「知・徳・体」を育む教育を展開し、社会人としてより良く生きていくために自己理解を深め個性や適性を知り、自己肯定感・自己有用感を高め主体的に目標を持ち、積極的にコミュニケーションをとり他者を思いやり円滑な人間関係を築き、情報活用能力・安心安全に生きる力、「新しい時代を主体的に切り拓く力」を身につけた人間の育成を図る。

3 教育方針

- (1) 教科学習、地域社会と連携した学び、体験的な学びの拡充等多様な教育課程を編成して生徒の成長を図り、適切に評価する。
- (2) 生徒が落ち着いて学校生活を送れる学習環境の整備・充実を図り、わかる授業の実践で主体的に学ぶ姿勢と生涯にわたって学び続ける態度の育成に努める。
- (3) 生徒の生活を取り巻く様々な環境について保護者・関係機関と連携して改善を図り、将来を考えて前に進むことができるような充実した学びの実現に努める。

4 教育方針指導の重点

知識を得る方法が多様化しており、自らが問いを立て、様々な人との関りの中から「納得解」を得る学びが必要である。生徒一人一人に寄り添った教育を行い、成功体験の積み重ねにより生徒の自己肯定感や自己有用感、自尊感情を育成する。教職員の情報共有と研修を充実により教職員の指導力と学校組織としての教育力の向上を図り、スクーリングやレポート提出の他、各種行事をとおして、生徒が社会に出るために必要な資質を身につけることを目的とした教育活動を実践する。

(1) スクーリング時の指導と添削指導の充実

- ア 生徒の学習状況を的確に把握した「分かるスクーリング」を実践し、社会で必要とする学力・能力を身につけさせる。
- イ 教材の精選と指導・評価の工夫により、達成感を与え学ぶ意欲を向上させる。

(2) 道徳教育の充実

- ア 自他を尊重する精神を養い、人間としての在り方、生き方を深めさせる。
- イ 人間関係を築く力、積極的に集団活動に参加する態度を育成し、主体的に生きる力を養う。

(3) 生徒指導の充実

- ア 社会人として求められる望ましい生活習慣、規範意識、礼儀・態度など、TPOをわきまえた言動を身につけさせる。

イ 安心安全に配慮し、他への思いやりや公共物を大切にする心を育成する。

(4) 進路指導の充実

ア キャリア教育に関する活動を展開し、自己理解を深めさせ、社会性を向上させるとともに、適切な職業観を育成する。

イ 保護者・関係諸団体との連携を図りながら就業意識の向上に努める。

(5) 教育相談の充実

ア 教員が生徒との心の結びつきを深め、自尊感情の育成を図りながら内面の成長を支援する。

イ 多様な背景や教育的ニーズをもつ生徒に対応するため、教員の専門性向上に努める。

(6) 言語活動の充実

ア 言語は知的活動（論理や思考）の基盤であるとともに、コミュニケーション・感性・情緒の基盤であることから、あらゆる教育活動をとおして、意図的、計画的に指導し言語力を育成する。

イ 生徒の特性や発達段階等に応じて工夫・改善し、適切で豊かな表現力を身につけさせる。